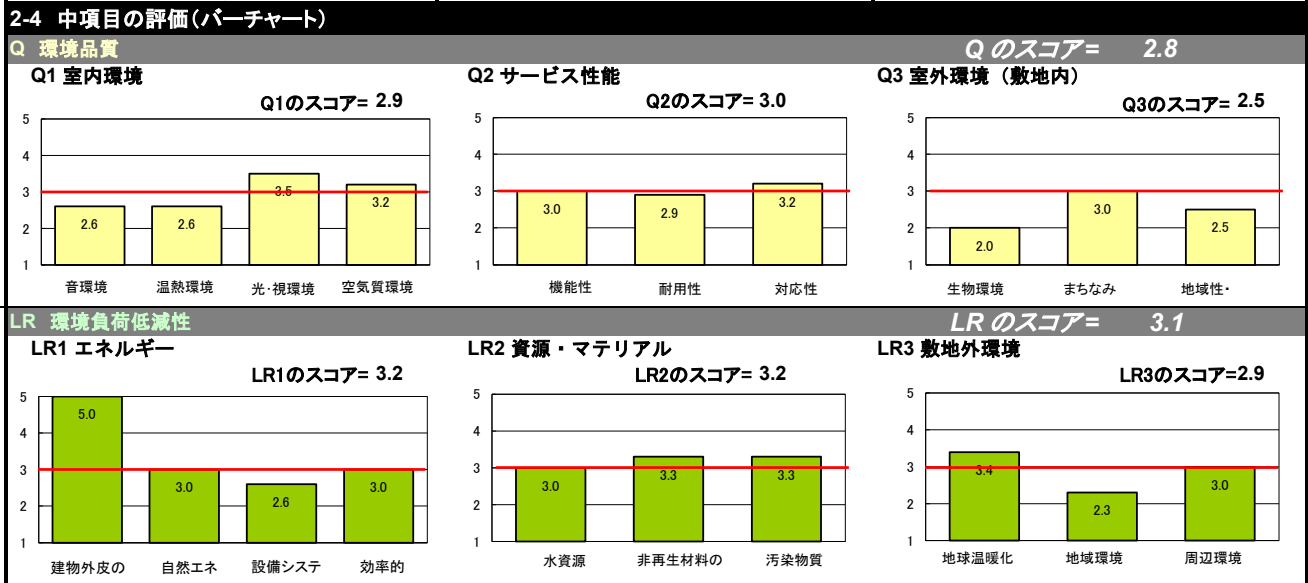
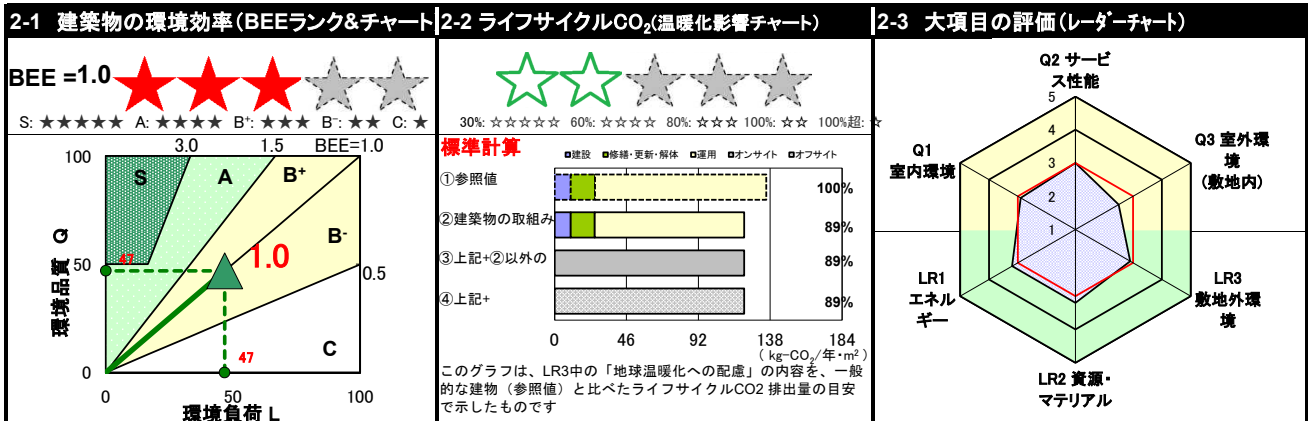


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)明石二見PJ新築工事	階数	地上3F
建設地	兵庫県明石市二見町西二見駅前下町29番40番41番43番44番45番49番50番51番	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2024年1月5日
敷地面積	1,345 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 笹木 徹
建築面積	788 m ²	確認日	2024年1月5日
延床面積	2,079 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 笹木 徹



3 設計上の配慮事項		
総合	居住者が快適に生活できるように採光や開口面積を確保した計画としている。またリサイクル材を採用し省資源に努めている。	その他 特に無し
Q1 室内環境	各居室については十分な採光および自然開口を確保している	Q2 サービス性能 各居室面積は18n/床としている
Q3 室外環境(敷地内)	特に無し	
LR1 エネルギー	BPI=0.75 / BEI=0.87	LR2 資源・マテリアル リサイクル材を用いるなど資源の有効利用を図っている
		LR3 敷地外環境 省エネルギー設備を採用し、LCCO2排出量を抑制している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される